

事業番号	166
------	-----

平成24年度事業評価シート（平成23年度事業の評価）

1. 事業の概要

事業名	わんぱくランド管理運営事業				担当課	商工観光課	
事業期間	開始年度	昭和54年～	終了予定年度		担当係	商業観光係	
総合計画	めざすまちの姿	6産業の発展や交流による活力あふれるまち					
	目標	6人が集うまち（観光）					
	成果指標	観光交流客数	中間目標 (H27)	90万人	最終目標 (H32)	100万人	
予算区分	一般会計	7款 商工費	1項 商工費	3目 観光費			
	細事業	713 わんぱくランド管理運営事業					
位置づけ	関連計画						
	根拠法令	新居弁天わんぱくランド条例					
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 ・ <input type="checkbox"/> 国 ・ <input type="checkbox"/> 県 ・ <input type="checkbox"/> その他						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施・運営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部又は全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> その他（						
対象（誰のため）	<input type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 特定の市民 <input type="checkbox"/> 特定の団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 来園者						
事業の目的（何のため）	・新居浜温泉の源泉を利用した夏季限定プールを運営し、観光客を誘致する。プールの運営を通じ、観光客や市民へのレクリエーションの場を提供する。						
内容（概要）	○わんぱくランド(夏季限定プール)の管理運営 ・入場者の安全見回り ・入場料金の徴収 ・施設の保守、修繕等の整備 ○イベントの実施 ・オープンイベント(子供宝探し、ウナギつかみ) ○入場者数 ・H21: 23,963人 ・H22: 26,023人 ・H23: 22,845人						
これまでの改善・見直しの状況	・昭和55年 入園料100円から300円に改正 ・昭和63年 入園料300円から400円に改正 ・平成10年 入園料400円から500円に改正 ・平成15年 入園料子供料金300円を新設 ・平成18年 開園開始時期7月第2土曜日から第3土曜日に変更(開園期間の短縮) ・平成23年 開園日に9月第1土日を追加 閉園時間を16時30分から17時に延長 9月第1土日は台風の為閉園で効果は不明 ・平成23年 100円割引券を市内の保育園～中学校に事前配布し、わんぱくランドでも来園者に配布 利用枚数4,155枚						

2. コスト

(単位:千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度事業費	
事業費	予算	12,104	24,265	22,121	(内訳)	
	決算	11,753	23,327		物件費(消耗品、光熱水費他)	3,341
財源内訳	国庫支出金		5,670		修繕費	10,347
	県支出金				手数料	1,826
	地方債				委託費	7,813
	その他	10,321	8,147	8,311		
	一般財源	1,432	9,510	13,810		
職員人件費	5,413	4,738	2,834	人工	0.6人	

### 3. 事業の評価

#### 事業の実施状況

活動指標	内容	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率
			プール入場者数	人	目標 22400 実績 26023	
整備不良による一部休業		回	目標 0 実績 0	0 0	0	100%
			目標 実績			

実績・改善	平成23年度 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○わんぱくランド（夏季限定プール）の管理運営               <ul style="list-style-type: none"> <li>・入場者の安全見回り</li> <li>・入場料金の徴収</li> <li>・施設の保守、修繕等の整備</li> </ul> </li> <li>○イベントの実施               <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンイベント（子供宝探し、ウナギつかみ）</li> </ul> </li> <li>○入場者数 22,845人</li> </ul>				
	課題・問題点 となった事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・閉園2日前にウォータースライダーの揚水ポンプが老朽化による破損した。</li> <li>・チャイルドサーフの階段手摺が老朽化し、破損する可能性が出てきた。</li> </ul>				
	どう対処したか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォータースライダーは水道ホースによる給水で応急的に対応。</li> <li>・チャイルドサーフ手摺はロープ及び支持材の追加で補強した。</li> <li>・双方とも、24年度予算で修繕予算を要求。</li> </ul>				
	改善点					効果額 H24-H23 (千円)

自己評価	事業目的の 達成状況	プールの運営を通じ観光客を誘致し、観光客増に寄与した。 施設の休業は0回と達成したが、入場者数は天候不良等により目標に届かなかった。				
	※必要性 事業を廃止・休 止したときの影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新居弁天地区の夏場の中心的集客施設であるため、集客減により新居弁天地区の活性が低下する。</li> <li>・入場者の半数近くが湖西市外の客で、近隣都市からの観光客が減ると同時に、湖西市をアピールする施設が減ることでPR効果が低下する。</li> <li>・夏場のレクリエーション施設が減り、市民サービスの低下を印象付けてしまう。</li> </ul>				
	判定	D改善	管理運営を委託できる	事業主体	市	
	判定理由	施設の活用、民活による活性化を含め、指定管理者の導入も検討する必要がある。				
	今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺自治体の観光施設との横断的連携を積極的に図り集客力を高め、収益性の向上を目指す。</li> <li>・周辺施設との相乗効果を発揮し、入場者数の増加により収支の均衡を図るとともに、計画的な補修を行い施設の維持、継続を目指す。</li> <li>・指定管理者制度の導入が可能か検討していく。</li> </ul>				